

学校教育の方針と重点

「めざす姿」

「志をもって心豊かに学び合い、私自身のために、そして、みんなのために行動できる。」

児童生徒（教職員）

方針

- ◇どの子にも学ぶ力と基本的な学習内容を確実に育む。
- ◇いじめや問題行動の未然防止・早期発見に努め、早期対応を徹底する。

重点

今日的な課題に向けて

- ① コミュニティ・スクールの充実（地域と学校との連携・協働体制の構築／地域学校協働活動の充実・地域学校協働活動推進員の活用／コミュニティ・スクールの情報発信等）
- ② 「児童生徒を守りきる」防災教育の推進（「危機管理マニュアル」の見直し・改善）
- ③ 小中一貫教育の推進（義務教育9年間を見通した系統的な学習指導、継続的な生徒指導の充実）
- ④ 新学習指導要領への対応（主体的・対話的で深い学びの追求）
- ⑤ スクールソーシャルワーカーの活用
- ⑥ 情報教育の推進（GIGAスクール構想の実現に向けたハード・ソフトの両面における整備／ICT・情報モラル教育の推進／プログラミング教育の実践）

(1) 安全で安心して学ぶことができる学校づくり

- *安心して学ぶことのできる環境の確保（子供たちにとって魅力ある学校づくりの推進：いじめや問題行動の未然防止・早期発見に努め、早期対応の徹底）
- *教育備品の充実（情報機器の整備：校内LANの高速化/校務支援システムの運用推進）

(2) 学ぶ力を確実に育む学び

- *確かな学力の育成（指導改善サイクルの充実/教員研修の充実/産官学学力向上プロジェクトの展開）
- *英語教育の充実（小学校英語指導の充実及び国際理解教育の推進/イングリッシュ・デーの実施）
- *道徳教育の充実（「考え、議論する道徳」の推進/ボランティア活動の推進/性差に関する教育の推進）
- *健康・体力づくりの推進（チャレンジスポーツ in ぎふやトップアスリート事業の活用）
- *食育の推進（食に関する指導及び地産地消の推進/朝食の欠食率の抑制と共食の促進）
- *特別支援教育の充実（早期からの一貫したきめ細やかな支援の充実/通級指導教室の推進）

学校・学級目標の具現に徹する学級経営